

ようこそ白王町へ



権座

ごんざ

わたしのふるさと。
みんなのふるさと。

権座・氷燗酒の会
100% 純米 氷燗酒

2009 3.29 (日) 『権座』デビュー!!

春の種蒔の風景とともに、純米吟醸酒「権座」新酒造りの完成と「権座・氷燗を守り育てる会」の創出。新酒造り委員会新酒造り会を開催する予定です。ぜひご参加ください。

権座・氷燗を守り育てる会

会員募集中!!

<http://gonza.jp>

〒314-0001 茨城県北茨城市白王町白王 1-1-1 権座酒造株式会社
TEL: 048-410-749 FAX: 048-410-749 E-mail: gonza@gonza.jp

「宝物と宝探し～素晴らしい風景が農業を守る」

水郷を活かした農の里づくり

白王町集落営農組合

西の湖周辺区域

琵琶湖

西の湖

白王町の区域

白王町は、近江八幡市北東部にあり、北端は琵琶湖、南端は西の湖（内湖）、風光明媚な自然と歴史と日本の原風景を残している文化的な景観を形成した地域



白王町集落営農組合の概要

集落全戸数	50戸	人口	210名
参画農家戸数	組合員 38戸 (耕作者18戸・土地持ち非農家20戸)		
農地面積	50ha (内約10haを組合に集積)		
主要作物	水稻・麦(大麦、小麦) 大豆(白大豆、早生黒、丹波黒) 水郷野菜(かぼちゃ)		
	生産調整(約30%)により作付けた麦跡15ha を高度利用して全面積に大豆を生産		
労働力	農業が主 : 7名	サラリーマン :	13名
	非農家 : 3名	女性部 :	10名
機械・施設	資産管理団体である旧営農組合より借入 新規大型機械など組織で所有・リース		

白王町集落営農組合の歩み

平成18年従来の営農組合組織から、特定農業団体として、白王町集落営農組合を設立し担い手としての位置づけを図る。

平成19年農地・水・環境保全向上対策の活動組織として、「白王町鳩の会」を発足し、集落ぐるみで環境保全に取り組む。

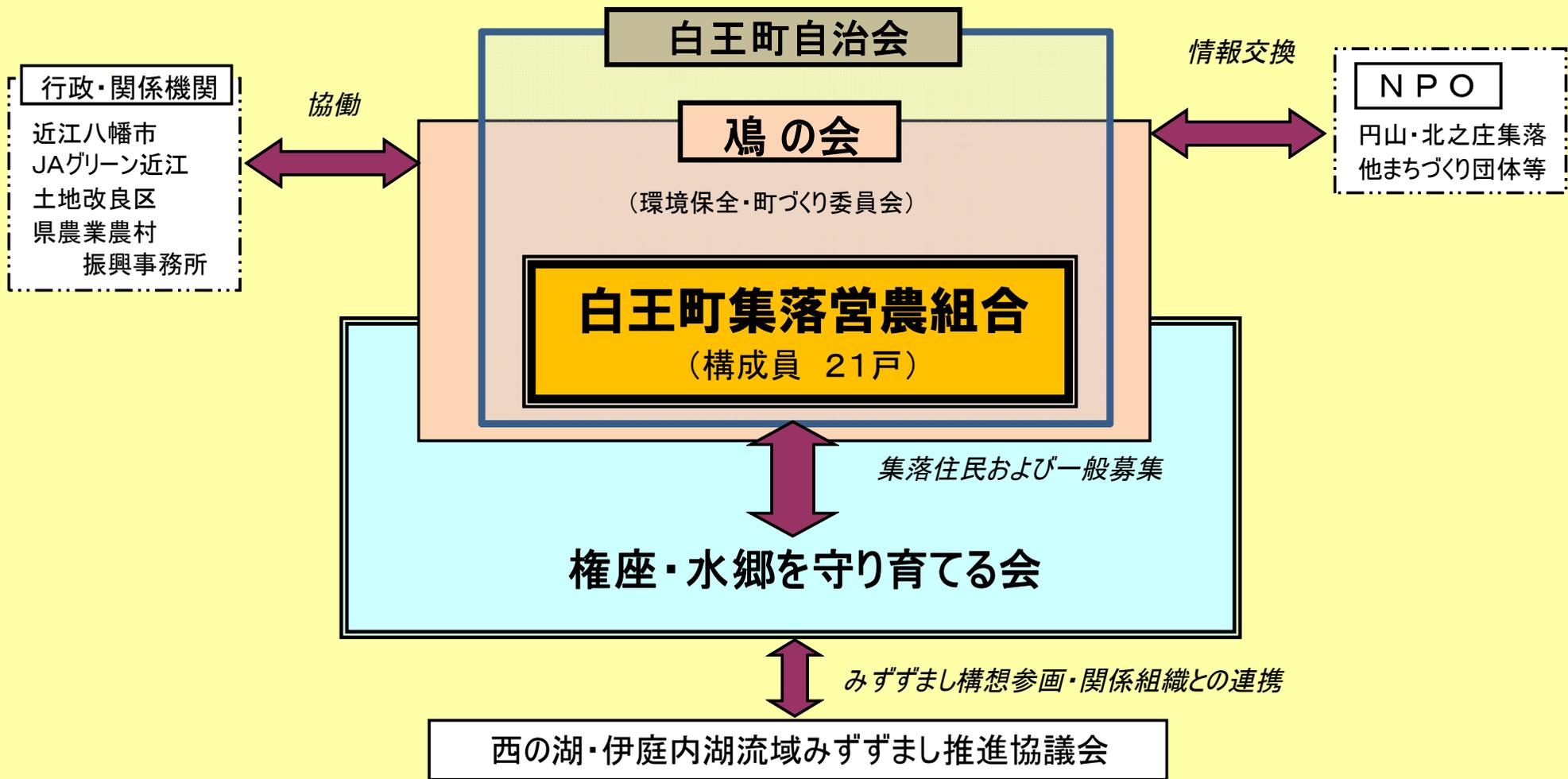
平成20年、先人の残してくれた農の原風景を守るため地域住民らと一体になり「権座・水郷を守り育てる会」のプロジェクトを立ち上げる。

里山リニューアル事業や「白王里山再生プロジェクト」に積極的に取り組み、里山・農地・水郷の景観保全に努める。

地域ブランド農産物の発掘や、地産地消の推進に努める。

平成23年10月1日 農業生産法人 白王町集落営農組合設立

白王町むらづくりの推進体制図



蒲生郡島村白部前浜より権座を望む(昭和10年)

半農半漁の生活

昭和10年の白王町の風景

大中の湖干拓まではまさに「陸の孤島」
といわれるほど交通不便地であった。

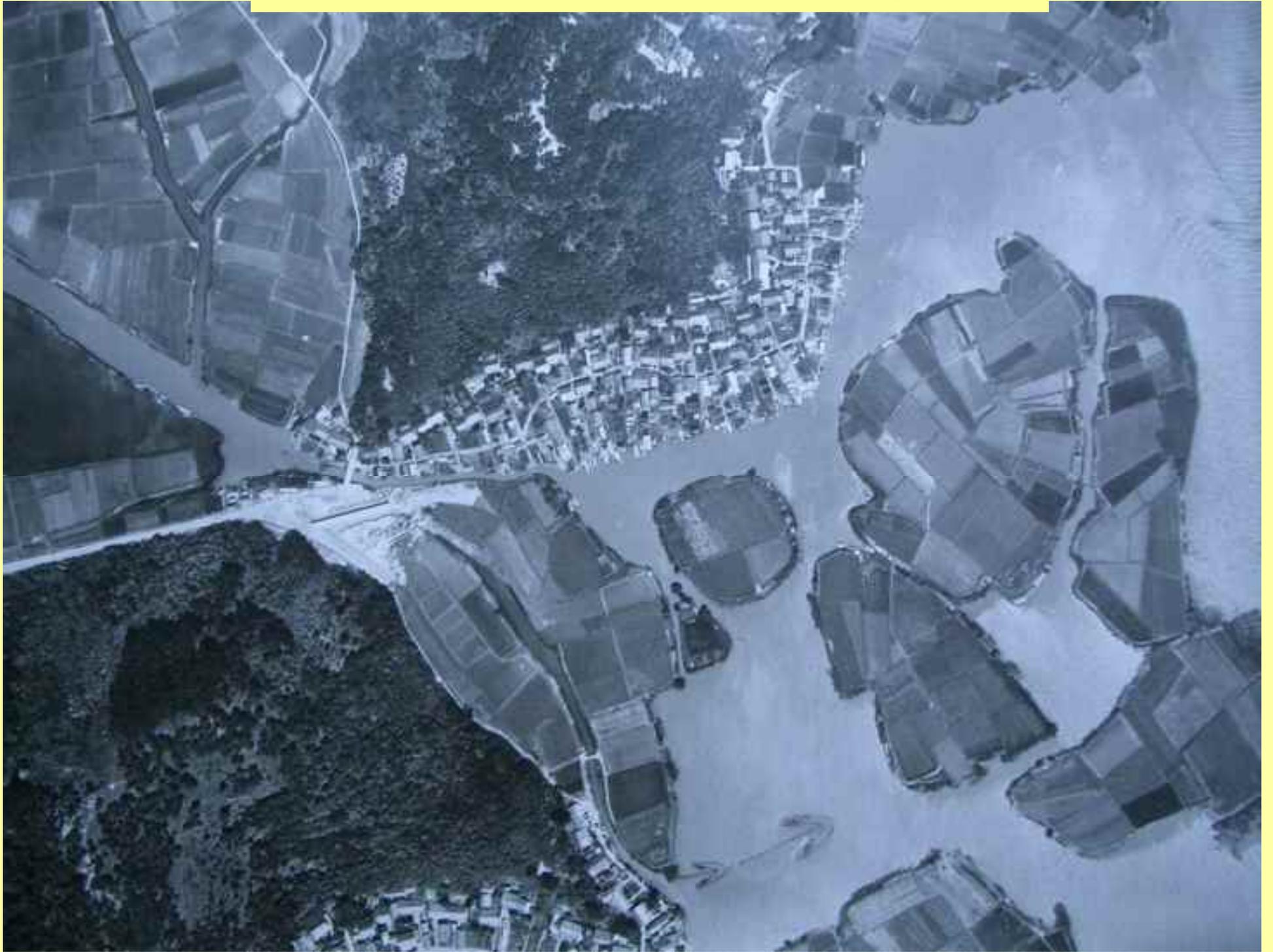
特に戦前までは買い物や通院、物資の運搬、
結婚時の嫁入りなどは船で往来していた。





昭和30年代の白王町(権座・大葎を望む)

昭和37年大中の湖干拓前



昭和59年以降干拓・圃場整備後



権座（島状の田）



現在でも交通手段が唯一船しかない
内湖にある島状のたんぼ「権座」や「巴」など
葭地内の水田に舟で通い耕作を続けている。

湖中堤防計画イメージ図



重要文化的景観とは

- 「文化的景観」とは、文化財保護法により、「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」と定義される（第2条第1項第5号）。
棚田や里山がその例である。

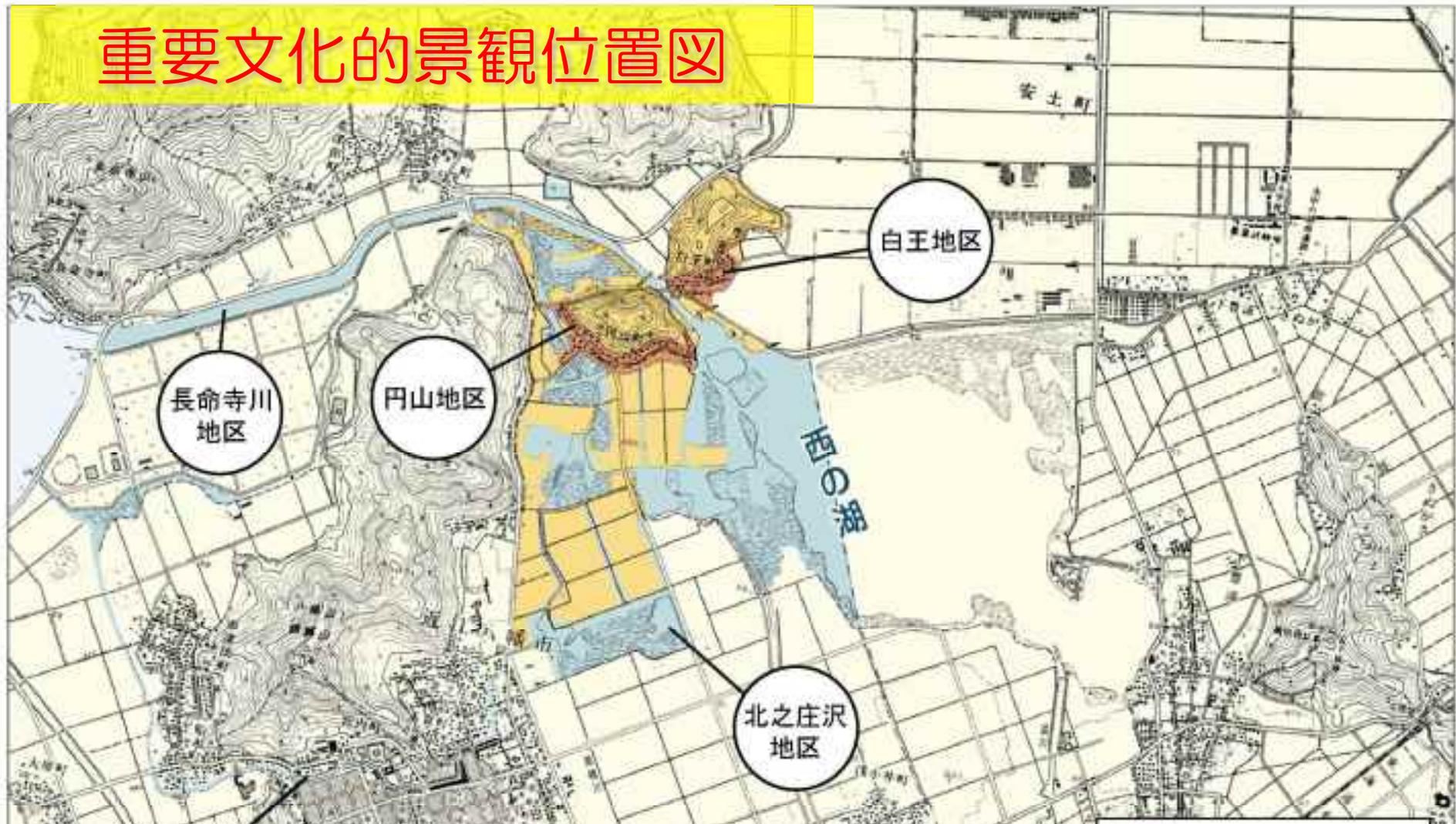
更科も芳野もよしや月花に
これもはなれぬ雪の夕映え

北村季吟

更科も吉野もよしや月花にこれもはなれぬ雪の夕はへ

- この歌は、今から330年前の天和2年1682年に松尾芭蕉の師匠で近江野洲出身の俳人北村季吟が八幡山に登り、眼下に広がる夕映えの西の湖のその余りの色彩の豊かに感動し光景を詠んだ歌です。重要文化的景観の選定に動き始めたきっかけです。「更級」は長野県千曲市の姨捨田毎の月を指し、芳野（吉野）は千本桜で有名な史跡名勝「吉野山」のことです、ならば西の湖と水郷を季吟の評価に答えたいと思うのは至極当然のことではないでしょうか。
- 景観を大事にするまちづくりは、地元にとってなんでもない風景が、とんでもない風景に意識が変わることと、住民が誇りと感じられる時であり、近江八幡市にとっても重要なキーワードであります。近江八幡市の来るべき時代の新しいまちづくりではないかと私は確信しています。（M）

重要文化的景観位置図



白王町では、周囲の風景はほとんど時間が止まったように残っている。この風景が全国で第一号の重要文化的景観の地区として選定を受けたが、事前の説明会で住民たちは「このあたりまえの風景のどこが重要な？」「どこにでもある風景じゃないの？」と言うように、白王町の風景の重要さが理解できていない状態であった。

景観農業振興地域整備計画策定のプロセス

- 対象が農振地域(重要文化的景観第3次申請の農地)、営農を継続することで景観保全
→農家の意見が重要 → 「景観」の話なので農家を含めた地域住民を対象

●住民参加の計画づくり

- 第1回WS
農業・景観を考えるWS
- 第2回WS
地域の景観を知るWS



- ・景観について考えてもらう
- ・地域の景観について再認識してもらう
- ・農業をどう継続していくか

- 第3回WS
地域にとっての景観の効用と景観と調和した営農についてのWS
- 第4回WS
生産基盤等の景観配慮についてのWS



- ・地域にとっての景観とは
- ・地域の将来の農業
- ・景観と調和した農業

老若男女、活発な意見が飛び通ったグループ討議



景観農業振興地域整備計画策定を通じて

「営農の継続することで地域の景観が守られる」

「これまでの地域での生活や営農の積み重ねによって今の景観ができあがっている」

「外部の人間のためでなく、自分たちのため、子や孫のための景観である」

今回のワークショップで住民が景観の認識を共有することができた。

白王町の宝物を探しあてた！

白王町で実施している保全活動

- 用水路法面などの除草
- 環境美化活動（農道沿いの空き缶等の回収）
- 環境こだわり農産物の作付
- 魚のゆりかご水田事業
- 景観作物ひまわり、コスモスの栽培
- 権座・水郷コンサート、農の収穫感謝祭の開催
- 国際シンポジウムの開催
- 都市間交流事業『田植え』『稲刈り』の実施

景観作物ひまわりの植え付け



魚のゆりかご水田



権座コンサート(平成18年～)



農の収穫祭 in GONZA 開催

農の収穫感謝祭 in GONZA

11月8日(土) 10時～

全国で初の重要文化的景観指定区域

農産物の直売
安心安全が第一

環境こだわり米
コシヒカリ
キヌヒカリ
日本晴
秋の語
早生黒
白大豆
野菜類

あの「榎原水郷コンサート」第二弾白王町祭典組合が責任を持って開催します!!

日本の原風景「近江八幡の水郷」を守り育てよう!

進呈! ひまわりの種

上陸無料

乗船場所: 白王町船浜仮設桟橋

(※雨天時は白王町町の榎原館が会場)

西の国の飛び地「榎原」
みんなで行こう!

主催: 白王町農産物振興組合
共催: 白王町漁協
協力: 近江八幡3010フォーラム
協力: 白王町民会

■ プログラム ■ (予定)

10時	オープニングセレモニー 体験コーナー (榎原餅・和製菓類・お餅つき遊び・西の国 餅新道産物産・ソーラー和製菓類など)
11時	紹介コーナー (榎原米・近江産物・おにぎり・焼きそば、etc)
11時30分	チャレンジ大会 (白王町特産の豆を使ったゲーム)
12時	榎原水郷コンサート開演
14時	榎原一層ワオーケラリー
15時	閉会 (上陸無料但し、駐車料は別途・貴重品は厳禁)



榎原水郷コンサート

美しい水郷の風景を存続して色んな心を色か
五感をかきたて、あなたのお心を癒します～
♪たけおと (ハンマーオーケストラ演奏)
(地元のお山梨全産物を使った竹材を)
リサイクルした手づく竹楽器♪
♪大正琴とオカリナ「タンタウイ」
♪フルーツ演奏(田村奏一)

榎原

榎原とは、海外にもある伝統的な
文化の地。古くは和歌山に別荘
を建てた豪族の別荘地。和歌山
でも知られたい場所にはある。和
歌山でも知られたい場所にはある。
和歌山でも知られたい場所にはある。
和歌山でも知られたい場所にはある。
和歌山でも知られたい場所にはある。



国際シンポジウム「文化的景観の動態保全」開催

主催：白王町鳩の会



海外より5名の教授を招く
国内の先生方も多数招いて、平成19年10月25日
～27日の3日間開催する。



白王町住民案内に
よる水郷めぐり

都市間農業交流事業



↑農業体験



懐かしい「じゃぐるま」の復活

白王町で実施しているその他の活動

- 白王山「里山リニューアル事業（平成19年）
- 白王里山プロジェクト事業（平成18年～）
- 農産物のブランド化の取り組み（平成20年～）
- 酒米「滋賀渡舟6号」作付け（平成20年～）
- 権座ツアーの受け入れ（平成21年6月～）
- 純米吟醸酒「権座」の発売（平成21年～）

ナウスジーアシステム研究所 小野所長
農村開発企画委員会 落合主任研究員

白王町鳩の湖会館
H21. 1. 21



農産物ブランド化に関する研修会の開催

地元野菜「北之庄菜」の復活

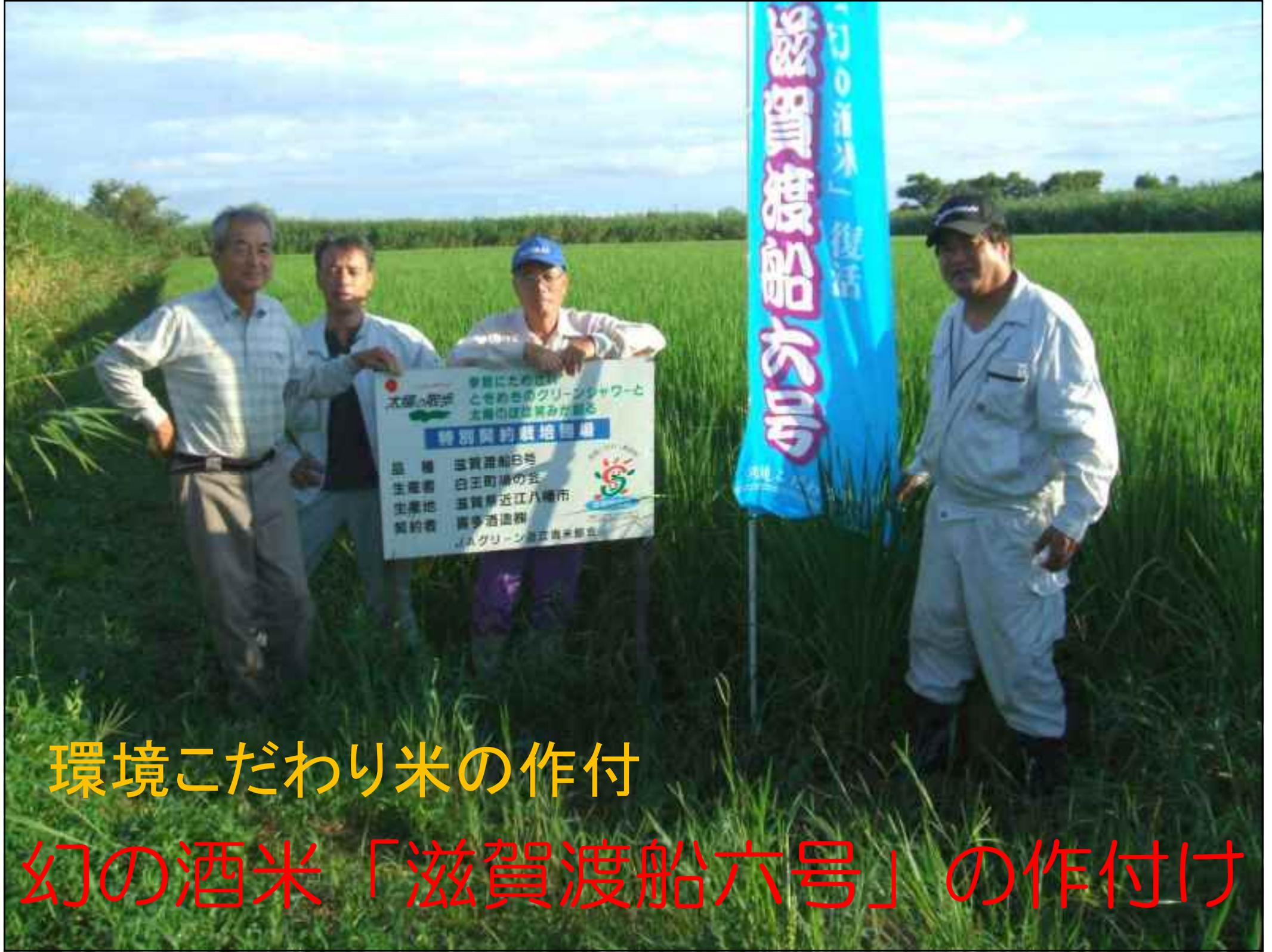


丹波黒大豆の枝豆収穫



水郷野菜（かぼちゃ）栽培





環境こだわり米の作付

幻の酒米「滋賀渡船六号」の作付け



権座で収穫された酒米を田船で運搬する



















権座ツアー実施

H21. 6. 8~6. 12
日本の里百選の選定が
きっかけ
4日間でのべ150人が上陸



無理に観光地化しない
ほうがいいのか？
との指摘を受ける。

特産物の直売



「なんにもないところへようこそ！」

新酒「権座」を楽しむ会
「権座サポーターのつどい」開催

3月28日

今年の出来
栄えは

サポーターによる権座の護岸修復

新酒権座









わたしのふるさと。
みんなのふるさと。

樽座

ごんざ



水郷のふるさと
樽座のふるさと
水郷のふるさと
樽座のふるさと



樽座・水郷を守り育てる会
100%純米 純米吟醸酒

2009/3/29(日)「樽座」デビュー!!

春の樽座の発売とともに、純米吟醸酒「樽座」新酒生産の完成と「樽座・水郷を守り育てる会」の「献出」を祝うお祝いの新酒百種白を同梱する予定です。ぜひご参加ください。

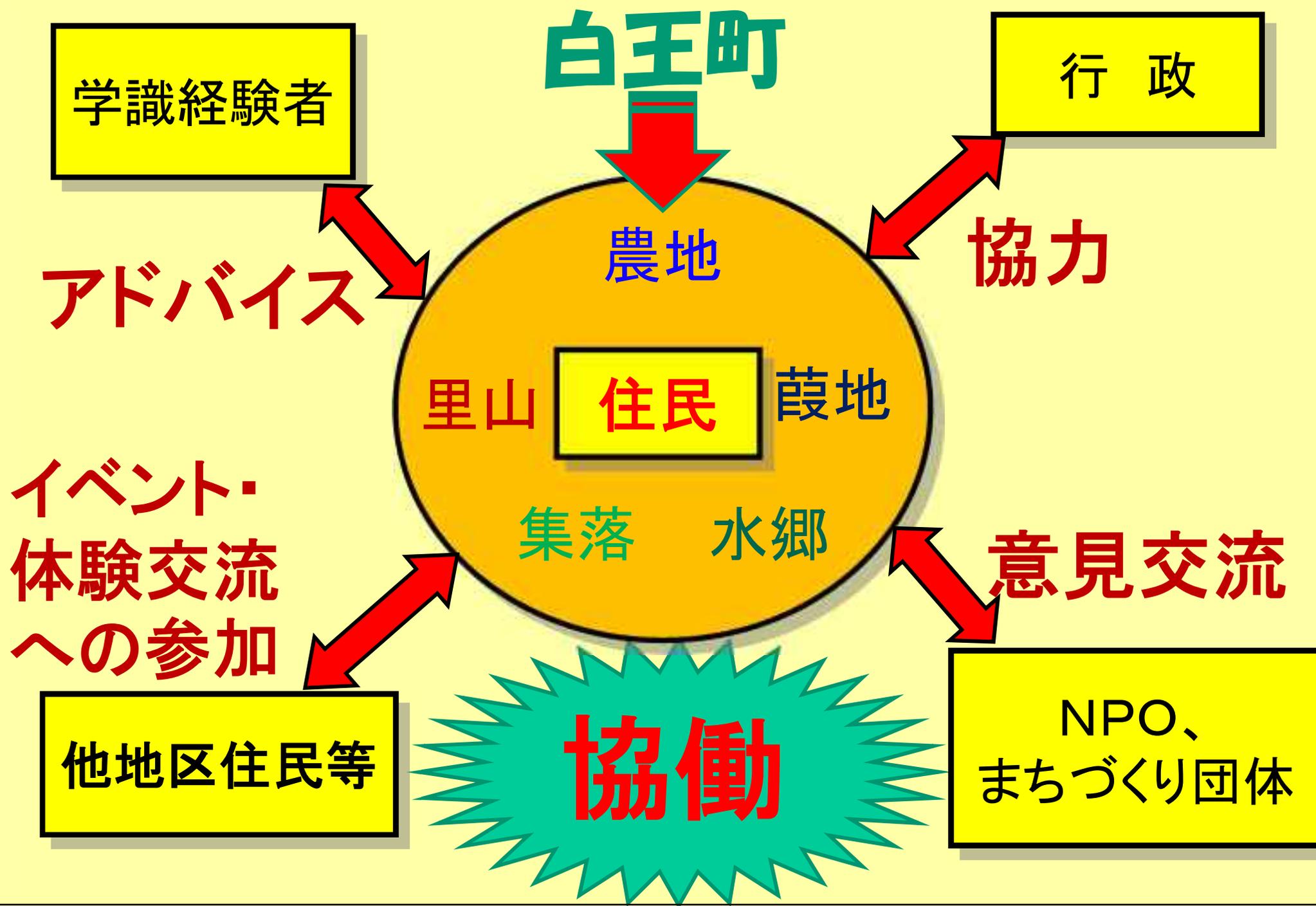
樽座・水郷を守り育てる会

会員募集中!!

<http://gonza.jp>

〒571-0001 茨城県水戸市水郷町水郷1-1-1
TEL:029-7124-7549 (FAX) E-mail: info@gonza.jp

白王町において、なぜこのような取り組みができたのか？



これまでの取組みに関する表彰や国等の位置付け

- 平成18年1月 重要文化的景観選定「近江八幡の水郷」全国初
平成19年6月 重要文化的景観追加選定 白王の農地・里山・住居
- 平成20年1月 全国田園自然再生コンクール 朝日新聞社賞
- 平成20年2月 農が育む景観とふるさとづくり全国大会で事例発表
平成21年1月 「人と自然あふれる物語」日本の里100選 選出
- 平成21年11月 「人・生き物・にぎわう農村」 滋賀県知事賞受賞
平成22年4月 (財)農村開発企画委員会 農村計画学会賞受賞
平成22年4月 滋賀ロハス大賞 2009年度大賞 受賞
平成22年10月 豊かなむらづくり農林水産大臣賞受賞
平成24年3月 第7回美の里コンクール「審査員特別賞」受賞
平成24年10月 田園自然再生コンクール「地域資源活用賞」受賞
平成24年11月 あしたのまち・くらし活動賞「振興奨励賞」受賞
平成25年12月 日本ユネスコ協会「プロジェクト未来遺産」登録

景観を守り、みんなで

楽しい農業に取り組もう！

**農業は一人でするのは
しんどいが、みんなで
やれば面白い夢がある！**

景観を守り、みんなで

楽しい農業に取り組もう！

Let's begin

**とにかかく何かを
はじめよう！**

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策の課題と今後の取組方向

(課題)

- ・白王町の環境向上活動の項目については、農村まるごと保全の項目を基本として活動しているが、今後も活動を継続するには地域の特徴を活かした取組項目を行うとともに、交付金の対象となる活動となるよう留意する必要がある。
- ・農村まるごと保全組織の事務担当者は単年交代であり、煩雑となっている現在の事務処理の引継ぎが難しい。
- ・農業用水路の老朽化が進んでおり、資源向上支払(長寿命化)についても取り組む必要がある。
- ・集落内の高齢化が進んでおり、活動を継承していくために若い担い手を確保するとともに、長期的な観点から子どもたちにも様々な活動を通じ地域活性化の重要性をわかってもらう必要がある。

(今後の取組方向)

- ・本対策は地域コミュニティの維持・強化に必要不可欠となっており、今後とも取り組んでいく予定。
- ・集落内でもさらに本対策への参加を促すとともに、大学生などもっとさまざまな分野の方とも連携を図るなどして新しい地域資源の活用方法などを見出していきたい。
- ・他にはない特徴的な地域資源をもっていることを、様々な機会を通じ広く多くの方にまずは知ってもらい、お越しいただくことで地域活性化につなげたい。